

# 湘南フォーラム



## ツインシティ整備推進事業・相模小は

**問** 土地区画整理事業の現状と今後の取り組みを伺う。

**市長** 建物の移転補償や造成工事、道路、公園、雨水調整池などの整備が進み、今年度末に総事業費の約8割を執行する予定である。今後は環境共生モデル都市の具現化を進めていく。

**問** 2020年のまちびらきのイメージを伺う。

**市長** ツインシティ大幹線などの幹線道路がおおむね完成し、一部の立地企業が

## ツインシティ整備、見附台周辺整備、待機児童ゼロを問う

出村 光 議員

**問** 立地企業についてはどのような状況か。

**市長** 商業施設1社、物流施設4社の進出が決定し、そのうち1社が本年10月に完成予定である。残りの企業も順次建築工事に着手し、1、2年の建築期間を経て操業する予定である。

**問** 南北都市軸への公共交通導入に向けた現在の進捗状況を伺う。

**市長** 定時性や速達性に優れる連節バスなどの導入に向けて関係機関と協議や調整を進めている。

**問** 相模小学校の移転について、進捗状況と開校時期を伺う。

**市長** 本年3月に学校用地の取得が完了した。工事の着手は令和2年1、2月頃を見込んでおり、完了まで約2年を要するため、4年4月の開校を目指して進めている。

**問** 連節バスの運行時期はいつか。

**交通政策担当部長** 明確には決まっていない。企業の操業開始を見据えて考えていきたい。

**問** 相模小学校の移転について、進捗状況と開校時期を伺う。

**市長** 本年3月に学校用地の取得が完了した。工事の着手は令和2年1、2月頃を見込んでおり、完了まで約2年を要するため、4年4月の開校を目指して進めている。

**問** 現在の相模小学校の跡地利用の考えを伺う。

**市長** 学校用地を取得した費用を補填するため、更地にした上で売却することが考えられる。

## 見附台周辺地区整備 市民へもつと情報を

文化芸術ホールや見附台公園の整備などに132億5千万円の債務負担行為が設定されている。この事業については、市民への定期的な情報提供が大切と思いが考えを伺う。

**市長** 事業の概要や進捗などの情報を発信する「見附台周辺地区整備だより」を発行し、ホームページに掲載するとともに、公民館、図書館などでの配布や近隣自治会への回覧を行っている。また、周辺住民を対象に説明会も開催している。

**問** 供用開始に向けて、今後どのように進めていくのか。

**都市整備部長** 設計内容が確定する時期には広報ひらつかに掲載したいと考えている。

**問** 更なる施策展開をする考えはあるか。

**健康・こども部長** 新園整備や既設園の増築などにより、155人ほどの定員増加を予定している。

**問** このほかの質問

**中学校** 給食実施に向けた進捗(公会計化など) 小中学校トイレル洋式化

## 待機児童ゼロへの見直しは

待機児童がゼロになる見通しと今後の施策について伺う。

**市長** 施設整備を着実に進め、2020年4月時点での待機児童解消につなげていきたい。また、本市独自の取り組みを進めたい。

**問** 総合浸水対策第2次実施計画における更なる取り組みを伺う。

**副市長** 各地区の特性にあわせた整備を進め、自助に対する支援も行う。また、既往最大降雨1時間当たり70・5ミリに対する浸水対策の検討を行う。

**問** 本市と秦野市、伊勢原市の遊水機能のある水田は30年間で602ヘクタール減少している。これは本市の水田面積622ヘクタールとほぼ同じ広さである。これ以上遊水機能のある土地を減らさないため、総合浸水対策の重点地区で遊水機能を有する土地所有者に

## 選ばれるまち住み続けるまち 主要課題の取り組みを問う



山原 栄一 議員

## 大雨でも浸水しない まちづくりに向けて

**問** 総合浸水対策第2次実施計画における更なる取り組みを伺う。

**副市長** 重点対策地区で水田が隣接するのは、真土、岡崎、豊田打間木・東豊田地区が該当する。水田の範囲や高さ、用排水路の経路などを調査し、雨水の流出抑制効果を検証していく。

**問** 平塚駅北口からJR改札階までのバリアフリー化は、本市のバリアフリーの一丁目一番地である。市の方針を伺う。

**都市整備部長** バリアフリー基本構想において「駅前広場と改札階とのバリアフリー経路の確保を検討する」としている。

**問** ラスカ西側のエレベーターは、3階の市民窓口センターまで行く。スタターボックスを超えて改札までの経路が確保できないか。

**都市整備部長** 市民窓口センターを開設したことで、ラスカ側のブロックができた。好材料があるので、協議をしたいと考えている。



ラスカ西側エレベーターの様子

# 日本共産党平塚市議会議員団



## 公共サービスの民営化は「市民が主体のまち」とは乖離

松本 敏子 議員

## 「官から民へ」に 市民の不満続出

**問** 民間活力の導入に対する市民の不満の最たるものは駐車場有料化である。市役所の駐車場は、中央公民館や勤労会館、八幡山公園の利用者には最初の1時間から有料である。これら施

**企画政策部長** 現時点での見直しはしない。次の使用許可の募集に向けて、利用実態の把握に努めていく。

**問** 9月に市民課と保険年金課の窓口業務の一部が委託となり、多くの市民が長時間待たされた上に駐車料金を取られ、市民から苦情が殺到した。市の都合で待たせたとき、生活相談や議会の傍聴をしたときは市がしっかりと補償する、これが市の役割ではないか。

**企画政策部長** 駐車場利用の公平性から要領に基づき減免しており、市民課においては一部減免がある。

**問** 本市が進めるPark PFI手法は、選定委員会のメンバーも会議録も一切開の中、全体計画が決まってから初めて市民に公表される。自治基本条例に規定している市民と議会、市の執行機関が対等な立場で連携することも、まちづくりに関する情報を共有することもない。Park PFI手法を取り入れる際に、自治基本条例との整合性を検討しているのか。

**問** 多くの自治体では、生活保護世帯や非課税世帯、ひとり親世帯の学童保育の保育料を免除している。また、2人目以降は2分の1の減免を実施しているところもある。3月議会でも指摘したが、本市はいまだに実施していない。一刻でも早く改善ができないか。

**健康・こども部長** 減免業務を含め放課後児童クラブに業務委託をしており、年度途中からの実施は難しい。今後、生活保護世帯と市民税非課税世帯についての検討をしていきたい。

## 学童保育の保育料

**問** このほかの質問

**会計年度任用職員制度について**

**問** 多くの自治体では、生活保護世帯や非課税世帯、ひとり親世帯の学童保育の保育料を免除している。また、2人目以降は2分の1の減免を実施しているところもある。3月議会でも指摘したが、本市はいまだに実施していない。一刻でも

**問** 多くの自治体では、生活保護世帯や非課税世帯、ひとり親世帯の学童保育の保育料を免除している。また、2人目以降は2分の1の減免を実施しているところもある。3月議会でも指摘したが、本市はいまだに実施していない。一刻でも

日本共産党平塚市議会議員団

所属議員

石田 雄二 議員

湘南フォーラム

所属議員

府川 正明 議員